

Elazzio

SEAT COVER



SUBARU FORESTER

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

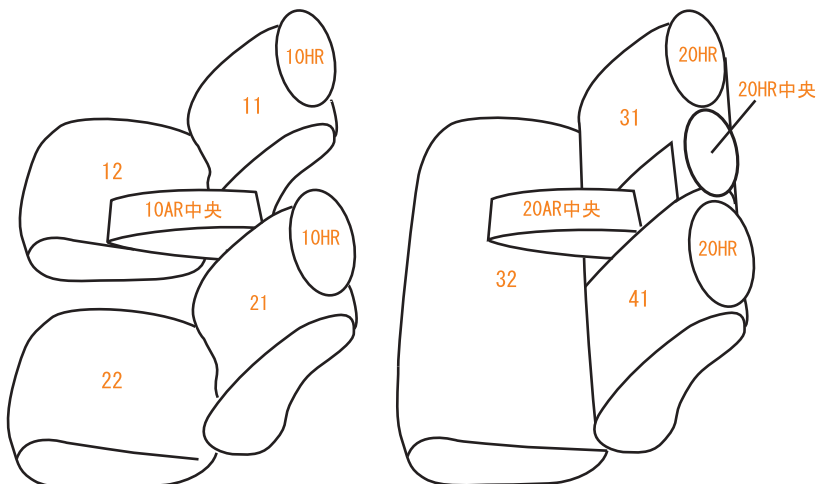
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …> 1P～2P
- 警告 サイドエアバッグについて …> 3P～4P
 - 1 列目座面の装着方法 …> 5P～7P
 - 1 列目背もたれの装着方法 …> 7P～9P
 - 2 列目座面の装着方法 …> 10P～13P
 - 2 列目背もたれの装着方法 …> 14P～17P
 - ブラフックの固定方法 …> 18P
 - ヘッドレストの装着方法 …> 19P～20P
 - 1 列目コンソールの装着方法 …> 21P
 - 2 列目アームレストの装着方法 …> 22P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …> 23P～24P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー（1番）
- ② クラツィオ 専用ヘラ（付属）

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** シート背面を覆っているシート表皮をめくります。シート底面に図のようにゴムで固定されているので、そのゴムを外します。



- 4** カバーを前側から全体にかぶせます。



- 2** 1番の表皮をシートのポケット等に入れ込みます。



- 5** カバー後部の生地を座面と背もたれの隙間に入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 3** シートリフターを最大に上げます。



- 6** 5番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。カバーの先端が綺麗に張るまで5番～6番を繰り返します。あまり引っ張りすぎるとシートのラインとカバーのラインが合わなくなるので、ラインの位置を見ながら引き出して下さい。



7 カバー外側面の固定用部材をヘラ等を使用して、シートのプラスチック部分へ入れ込みます。



10 カバーのフチが見えなくなるまで、しっかりと入れ込んで下さい。



8 内側面の生地の前側にはマジックテープが付いています。シートに直接貼り付けて固定します。



11 カバー前側に付いているベルトを背面に回します。



9 カバー外側面の生地をシートの内側へ入れ込みます。



12 6番で引き出した生地についているバックルに11番のベルトを通して固定します。

Step 2

1 列目運転席 背もたれの装着方法

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

カバー装着前にヘッドレストを取り外して下さい。取り外し方法は19P 3番をご覧ください。



- 13** ベルトは①～③の順番でバックルを通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調節して下さい。



- 14** ベルトを締めると図のようになります。



- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席の完成です。助手席も同様に装着を行います。



- 1** カバー装着前に5P 1番、2番の作業を行います。カバー背面のファスナーを開き、シート全体にかぶせます。この際、カバーの先端が張るまでしっかりとかぶせて下さい。



- 2** 生地の伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。※本革を使用したカバーは生地が伸びにくい為、加工穴が裂ける恐れがありますが、台座に隠れる範囲であれば問題はありません。



- 7P ▶ 3** 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



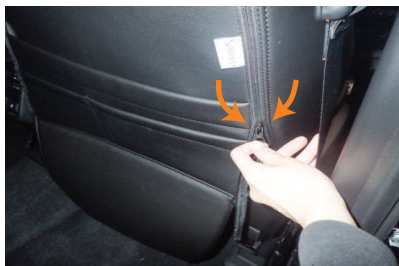
- 4** 3番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



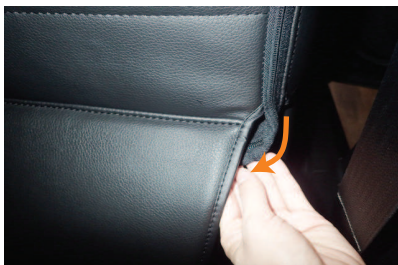
- 7** 4番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバーの背面下に付いているマジックテープを留め合わせ固定します。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 5** 背面のファスナーを半分程開めます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



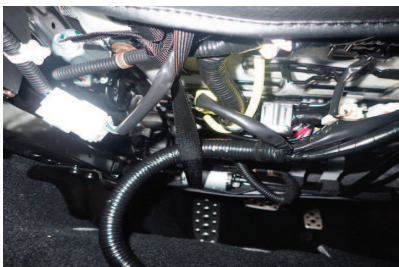
- 8** ファスナーを全て閉め、端をカバーの中へ入れ込みます。



- 6** 図の①～③の手順でカバーをシートに馴染ませます。①シートラインに沿わせるように生地を流します。②余った生地を中心へ寄せます。③寄せた生地を下に流して4番と同様に背面から引き出します。全体的にたるみや浮きがなくなるまで、この作業を繰り返して下さい。



- 9** カバー背面の下の生地にはゴムが付いています。このゴムに付属の金属フックを取り付けます。



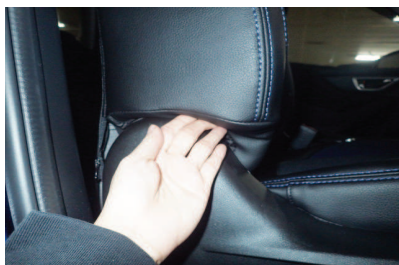
- 10** 金属フックをゴムが届く範囲で、シート底面の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 13** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席の完成です。
助手席も同様に装着を行います。



- 11** 底面で固定をすると図のようになります。



- 12** 外側面の生地を内へ入れ込みます。内側面も同様に生地を入れ込んで下さい。

Step 3

2列目座面の装着方法



- 1** シートを車体から取り外します。床とシートの隙間に指を入れて、シートを固定しているレバーの位置を探します。(左右合計2カ所)



- 2** シートは図のようなレバーにフックをはめ込んで固定されています。図のツメ部分に指を引っ掛けて、手前に引きます。



- 3** 2番でレバーを手間引いた状態でシートを真上に持ち上げると、シートの前側が外れます。



- 4** シート奥のフックを外します。**3番**でシートを真上に持ちあげた状態で、シートの奥を押しながら手前に引きます。シートの角度を調節しながら作業を行ってください。



- 5** シートは図の○部分にフックがはまる形で固定されています。○部分はドア側のチャイルドシート固定用アンカーの付近にあります。以上を踏まえて**4番**の工程を行ってください。



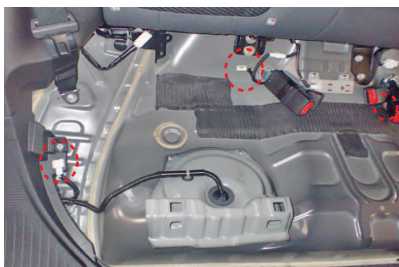
- 6** シート本体と車体を繋いでいる配線を取り外します。図は運転席側(2列目)の外側です。○部分の凸を押しながら、はめ込まれている方のカバーを引くと固定が外れます。この際、線を引っ張らないように注意しながら取り外して下さい。



7 次にシートベルトの根元にあるカブラーを取り外します。運転席側、助手席側の合計2カ所を取り外して下さい。



10 カバーの加工穴から、7番で取り外した配線を取り出します。



8 カブラーを取り外すと、図のようになります。運転席側→2カ所、助手席側→1カ所 合計3カ所のカブラーを取り外して下さい。



11 カバーを全体にかぶせます。



9 カブラーを全て外し終わったら、シートを車外に出します。



12 シートの奥側もしっかりと、カバーをかぶせます。



- 13** カバー背面のマジックテープ同士を留め合わせて固定します。



- 16** カバーの裾に付いているヒモを結んで固定します。まず、片側のヒモで輪っかを作ります。



- 14** シートを裏返して、シートの底面のフックをカバーの加工穴から取り出します。



- 17** 反対側のヒモを16番の輪っかの中を通して折り返し、その状態で引っ張ります。カバーの裾が全体的にシートに馴染むまでこの作業を繰り返し行います。



- 15** カバーの前後に付いているベルトを固定します。ベルトの固定方法は7P13番をご覧ください。



- 18** ヒモが張った状態で、ヒモを結んで固定します。



- 19** 全てを固定すると図のようになります。シートは背もたれにカバーを装着した後、車体に戻します。



- 22** シート手前側のフックを、車体にはめ込みます。カバーの厚みで少しフックが戻しにくくなりますが、真上からしっかりと押し込むと固定されます。



- 20** シートを取り外した時と逆の手順で車体に戻します。1OP6番、11P7番で取り外したカプラーを全て繋がめます。



- 23** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。



- 21** シートベルトをシートの間から取り出し、シートを奥に傾けながら1OP4番のフックがかかるように元に戻します。

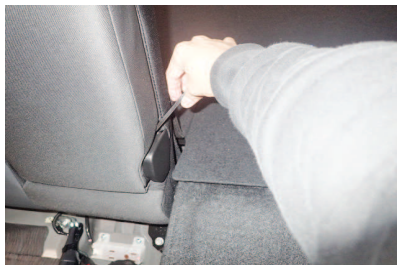
Step 4

2列目背もたれの装着方法

主に運転席側で説明しています。



- 1** 中央席用シートベルトのガイドを取り外します。上蓋の隙間にヘラ等を入れ、テコの原理で取り外します。



- 4** 助手席側の背もたれを前に倒して、アームレスト部のプラスチックを外します。こちらも**1番**と同様にヘラ等で取り外して下さい。



- 2** 上蓋を外すと、ネジが2本見えるのでそのネジを取り外します。**※ドライバーはサイズの大きい1番を使用します。**



- 5** ネジを外します。(2本)
ネジを外すとアームレストの外側の固定が外れます。**※ドライバーはサイズの大きい1番を使用します。**



- 3** ネジを外すと、ガイドが外れます。



- 6** 内側はアームレストの軸が引っ掛かっている状態なので、軸に無理な力がかからないようにアームレストを支えておきます。



- 7** アームレスト内側の固定を外します。アームレストの軸を背もたれの穴から取り外します。



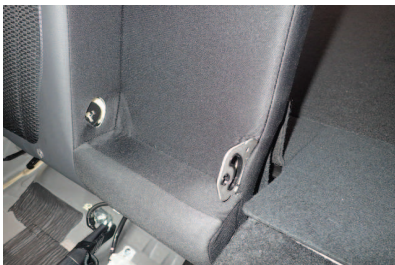
- 10** カバー側面のファスナーを開き、シート全体にかぶせます。カバーの先端が張るまでしっかりとかぶせて下さい。



- 8** 図のように軸を入れ込む穴は鍵形になっているので、アームレストを穴の形が合うように傾けて、取り外して下さい。



- 11** カバーの加工穴から、肩口のリクライニング用のレバーを台座ごと取り出します。



- 9** 取り外すと図のようになります。



- 12** 生地伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。
※本革を使用したカバーは生地が伸びにくい為、加工穴が裂ける恐れがありますが、台座に隠れる範囲であれば問題は有りません。



- 13** アームレスト固定用の金属をカバーの加工穴から取り出します。



- 16** シートの隙間にカバー下部の生地を入れ込みます。配線をカバーの切れ込みで交わしながら、背面へ生地を回して下さい。



- 14** シート背面の穴にカバーの加工穴を合わせます。※加工穴は穴を塞がないように大きめに開けています。



- 17** 16番で入れ込んだ生地を、背面から引き出します。



- 15** 背もたれを前に倒した状態で、生地を内へ寄せながらファスナーを閉め、端のファスナーをカバーの中へ入れ込みます。



- 18** 17番で引き出した生地が付いているマジックテープと、カバーの背面下に付いているマジックテープを留め合わせ固定します。



- 19** 配線部分を交わして固定をすると図のようになります。



- 20** チャイルドシート用のアンカーにヘラ等を使って生地を入れ込みます。



- 21** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
アームレストのカバーを装着後、外した逆の手順で元に戻して下さい。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に装着を行います。

プラフックの固定方法



- 1 ツメ状のプラスチックを図のように、ツメ側が下になるようにします。



- 4 正しい固定をした図です。生地が板状のプラスチックと一緒に巻き込まれて、ツメ状のプラスチックに固定されています。生地の先端も一緒に巻き込む為見栄えも綺麗です。



- 2 板状のプラスチックを生地と一緒にツメ状のプラスチックの中にはめ込みます。



- 3 間違った固定をした図です。板状のプラスチックが、ツメ状のプラスチックに軽く引っかかっているだけなので、この状態だとすぐに取れてしまいます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。
板状のプラスチックが付いている方が前側です。



- 4** ヘッドレストの底面のマジックテープを留め合わせて固定します。



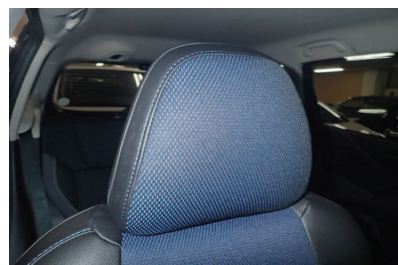
- 2** 左右均等にカバーを引き下げ、全体にかぶせます。
※無理に引っ張ったり、縫い目に力を入れると破れたり、糸がほつれる原因になるので、慎重に行ってください。



- 5** ブラックを固定します。
ブラックの固定方法は18Pをご覧ください。

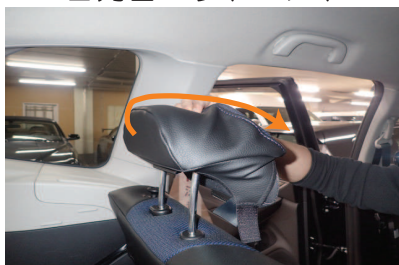


- 3** ヘッドレストをシートから抜きます。ヘッドレストを取り外す際は、窓側の台座の内側の凹部分を押しながらかいて下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。助手席も同様に装着を行います。

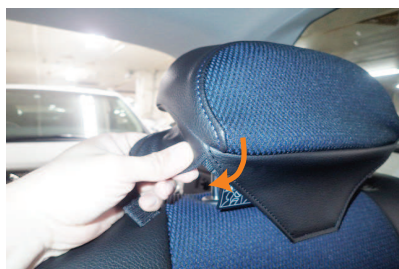
2列目ヘッドレスト



- 1** ヘッドレストの後ろに引っ掛けるようにして、カバーを前側までかぶせます。



- 4** ブラフックを固定します。ブラフックの固定方法は18Pをご覧ください。



- 2** シートの先端までしっかりとカバーをかぶせて下さい。
※無理に引っ張ったり、縫い目に力を入れると破れたり、糸がほつれる原因になるので、慎重に行ってください。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。中央のヘッドレストも一部形状は異なりますが、同様に装着を行います。



- 3** ヘッドレストの底面のマジックテープを留め合わせて固定します。

Step 6

1 列目コンソールの装着方法

パーツ番号：10AR中央



- 1** カバーを前側から、ゴムと一緒にかぶせませす。図のように加工穴が開いている方が前側になります。



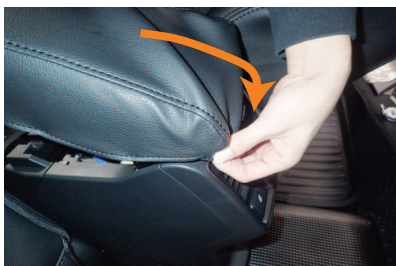
- 4** 残りの生地を内側へ入れ込みます。



- 2** カバーの加工穴をコンソールのレバーの位置に合わせて、先端が張るまで馴染ませます。



- 5** 入れ込むと図のようになります。



- 3** カバーの後ろ側を、コンソールの角に引っ掛けるようにかぶせませす。この際強く引っ張ると、カバーが破れる恐れがあるので慎重に作業を行って下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目コンソールの完成です。

Step 7

2列目アームレストの装着方法



- 1 アームレスト全体にカバーをかぶせます。カバーに穴が開いている方が、ドリンクホルダー側になるようにして下さい。



- 4 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。カバー装着後、アームレストを外した時と逆の手順で戻して下さい。



- 2 カバー後ろ側のブラックを固定します。詳しいブラックの固定方法は18Pをご覧ください。



- 3 ヘラ等を使用し、ドリンクホルダーとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、柔らかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816